第６学年算数科「分数÷分数　－さらに分数の計算の仕方を考えよう－」単元構想図（総時数14時間）

本単元で必要とされる既習の基礎的・基本的な知識・技能及び考え方

(1) 知識・技能
（３年）①　面積図を読むこと及びかくこと
（５年）②　式の意味を言葉の式で表すこと
（６年）③　分数の性質　　④　数量の関係を関係図で表すこと

(2) 考え方
㋐　図にかいて考えようとする。　㋑　多様に考えようとする。

【 指 導 計 画 】

時	主な学習活動・内容	基礎的・基本的な知識・技能及び考え方の活用		活用を促進するための手だて
1	$\frac{4}{5}\times\frac{1}{3}$ の計算の仕方を考える。 A　（分数）×（単位分数） 言　各自の考えた計算の仕方を伝え合う。	①②④	言葉の式や関係図を使って立式し、計算の仕方を考える。	言葉の式を導くために、分数を簡単な整数に置き換えて数量の関係に気付かせる。
2	分数のかけ算の計算方法を話し合い、一般化する。 B　分数のかけ算の一般形 言　計算方法について、話し合う。	①② A	面積図から分数のかけ算の仕方の妥当性を理解し、帰納的にかけ算の一般形を見出す。	単位となる分数が何分の１になるかについて理解させるために、面積図をかきながら説明させる。 面積図のかき方を理解できるように、面積図のかき方を掲示したり、ヒントカードを準備したりする。
3	(分数)×(整数)、(分数)×(分数)の計算の仕方や途中で約分して計算する仕方を理解する。	㋐㋑ ＡＢ	一般化した分数のかけ算の計算方法を生かしていろいろな分数の計算で試してみる。	すべての計算が一般化した分数のかけ算の計算方法で扱えることに気付けるように、整数を分数に置き換えられることに着目させる。
4	分数×分数の計算に習熟する。	㋐㋑ B		
5	割合を表す分数のかけ算の問題を解決する。 C　割合としての分数 言　各自の解決方法について伝え合う。	④㋐	関係図や線分図を使って、数量の関係をとらえる。	数量の関係をとらえることができるように、何を１と見たときの割合なのかに着目させる。
6	面積等のいろいろな量を表す分数のかけ算の問題を解く。 言　各自の解決方法について伝え合う。	①② B	単位面積を面積図から見出す。 分数のかけ算がいろいろな場面で適用できることを実感する。	数量の関係をとらえることができるように、何を１と見たときの割合なのかに着目させながら、面積図に表したり、説明させたりする。
7	分数で表された時間と分との関係を理解し、単位換算を必要とする問題を解決する。 言　各自の解決方法について伝え合う。	②㋐ ㋑B	関係図から単位換算の仕組みを見出す。 分数のかけ算がいろいろな場面で適用できることを実感する。	60分を１時間として見て割合に表せることに着目させる。
8	$\frac{3}{5}\div\frac{1}{3}$ の計算の仕方を考える。 D　（分数）÷（単位分数） 言　各自の計算方法について伝え合う。	①② ③④ B	関係図や式変形を生かして単位分数のわり算の計算の仕方を考える。	計算の仕方に気付くことができるように、分数の計算の意味を面積図を用いて説明させる。
9 本 時	**面積図のかき方や関係図の見方を活用して、分数のわり算の計算が逆数をかける式になることに気付く。 E　（分数）÷（分数） 言　関係図や面積図を用いて、各自の計算方法を伝え合う。**	**①② ③④ ㋐㋑ D**	**関係図や面積図を生かして、分数のわり算の仕方を考える。**	**計算の仕方に気付くことができるように、前時までの関係図や面積図を用いた説明の仕方を活用するよう助言する。**
10	分数のわり算の計算方法を話し合い、一般化する。 F　分数のわり算の計算方法 言　計算方法について、話し合う。	①③ ④㋐ E	面積図から分数のわり算の仕方の妥当性に気付き、帰納的に分数のわり算の計算方法を見出す。	分数を用いるよさを実感させるために、わり算の計算においても、すべての計算を分数のかけ算で扱える利便性に気付かせる。
11	計算問題や文章問題を解いて、分数のわり算に習熟する。	F		
12	分数のわり算を使って、割合や時間にかかわる問題を解く。	④F	関係図を生かして立式する。	数量の関係をとらえることができるように、関係図を書いて立式させる。
13	分数のかけ算やわり算を用いるいろいろな数や量の問題を解いたり、問題を作ったりする。 言　前時までの学習を基に、分数のかけ算やわり算の問題を作る。	④㋐ ㋑B F	数量の関係から問題を作る。	数量の関係をとらえることができるように、何を１と見たときの割合なのかに着目させながら、関係図に表して、説明させる。
14	既習事項の復習をする。（練習）	ABCD EF		